

元気ッス！へきなん全体会（10月）

日時 令和5年10月13日（金）

午後7時～午後9時

場所 談話室2・3

出席者 関山、杉浦（光）、芝、高橋、小澤、清水、北村、松井、荒井、
田淵、石川、高須、斉木

事務局 水村、都築、角谷

1 あいさつ

関山会長から挨拶

2 全体の話し合い

(1) 第24回元気ッス！へきなん（反省）について

市民会議（前回の全体会）、職ボラ、市民（HPからの問い合わせ）のまとめを全体で確認

- ・反省点が紙で見えると分かりやすい。
- ・アンコール終了から交通規制解除までが短すぎる。余韻に浸る間もなく道路から追い出されてしまう。（特に今年）

→・蛍の光を流す

- ・交通規制解除の時間を予め周知&スピーカーでアナウンスしては
- ・警察と協議して伸ばしてはどうか？（難しい・・・）

・喫煙所はやっぱり2箇所（文化会館・市役所）あったほうがい

・出店者の遅刻について、連絡なしの場合はペナルティを課すべき

※説明会でも周知する

・出店テントの場所を職ボラにも周知すべき&テントにも表記すべき

・おやじの会の出店に遊びがあるといいかも？

・通知文は2週間程度前倒しで欲しい

(2) 次回（第25回元気ッス！へきなん）について

日時：令和6年7月27日（土）

→いつも年度明けくらいに周知しているが、それでは遅い。

SNS を活用して告知していく！

(3) 第25回記念事業について

・記念事業費は通らない可能性が大

・役員会案ででた、自衛隊や警察のパレードはどうか？

→1年前から依頼をかけないと予定が埋まってしまう。

→現段階で可能か聞く

3 各部会の話し合い

○広報・総括・出店部会

プラスチックの可否について

歴史：プラスチックのゴミが多かった。

元氣ッスはプラスチックの使用を基本的に禁止し、エコに力を入れることで他のお祭りとの差別化を図った経緯がある。

→もしプラスチックの使用を解禁するなら、出店者にゴミの回収を義務付ける必要がある。(どこの店のものでも回収・ゴミ箱設置)

○踊り・外国人部会

(1) 連の数を増やすには？

①以前参加してくれた所に出してもらう。

- ・早めに案内を送る。
- ・地区の人たちに参加してもらえないか？
→区からの補助金もなくなってしまったことや、準備等が大変なこと、またずっと続いていた参加する流れが、コロナで一度中断したこともあり参加できないチームが多いのかも。
→引き続き声掛けはしていく
- ・幼保、小中学校、高校にも声掛け
- ・SNS を活用し、開催日を早めに周知する。
- ・広報やHP (一面)、またたんぽぽニュースなどに来年度の開催日程を掲載できないか？ (ex 令和6年7月27日開催決定！！)
→広報に確認する

②新規の参加者を増やす。

- ・少人数でも出られることをアピールする
→団体でないと参加できないと思っている人も多そう。5人以上で出られることをSNSで周知する。
- ・予約制飛び入り連をつくるのはどうか。
例年飛び入り連には沢山人が来る。人を集めることは出来ないけど、声がかかればやりたいという人はいっぱいいる。
- ・1部と2部の間に少しだけ踊る時間を設けるのはどうか。
(給水車が不要になる)
- ・独身の方のみ参加可能な、出会い目的の飛び入り連をつくるのはどうか。

③外国人の参加者を増やす。

- ・外国人の方々に配慮した説明会の実施や資料作成を心がける
※相談窓口に早めに翻訳を依頼する。

- ・元気ッスのPR動画を、日付を変えてYoutubeに載せ、動画のリンクをインスタに載せる。
- ・まだ声掛けできてない外国人団体に声掛けをしていく必要有

(2) 総踊りの時間について

- ・全体的に、時間を30分遅らせる。(交通規制も14:30～)
- ・3部制にする。
- ・アンケートはほぼ「丁度いい」

○文化会館エリア部会

パフォーマンスステージ

- ・5分間の準備時間は良かった。→来年も行う
- ・募集要項を見つけやすくする→スマホだと見づらい。HPを見やすく。
- ・各団体(おやじの会、青少年、子ども会)の担当者に全体会に来てもらうよう依頼する!

4 各部会の報告

それぞれ報告

5 その他

○次回の会議は11月10日(金)です。